

日本バプテスト病院
看護師さん募集
私たちと
「全人医療」の実践を

看護部の理念

キリストの愛をもって「全人医療」に携わり、患者さまの身体的、精神的、社会的、霊的ニーズを捉え、よりの確な看護にあたります。
また、看護職員が成長できる環境を目指します。

*全人医療とは、人間を「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在として捉え、すべての側面からケアする医療です

採用試験 2026年

4/26(日)・5/16(土)・30(土)・6/13(土)・27(土)・7/25(土)・8/22(土)

時間 詳細は病院にお問い合わせください

会場 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 日本バプテスト病院

応募方法 試験日の2週間前までに履歴書、成績証明書、卒業(見込)証明書を提出

選考方法 書類選考・面接



看護部長
岩井和美

当院は「全人医療」を基本理念とし、左京区の地域に密着した急性期病院です。急性期医療と介護支援の一体化を図り、病院と地域をつなぐ看護を実践しています。

お申込み・お問い合わせ



075-702-5957

受付時間：平日9:00-17:00



entry.ns@jbh.or.jp

一般財団法人日本バプテスト連盟医療団 日本バプテスト病院
〒606-8273 京都市左京区北白川山ノ元町47

病院に関する基本情報

院長	尼川 龍一
看護部長	岩井 和美
施設タイプ	地域密着型の急性期病院
看護配置基準	一般 10:1
病床数	167床
看護単位	一般病棟 (3) ・地域包括ケア病棟、ホスピス 外来・消化器センター・手術室
診療科目	内・消内・循内・呼内・神経・糖・血内・外 小・婦・整・泌・放・リハ・麻・ホスピス 腎内・脳外
第三者評価	日本医療機能評価機構(3rdG:Ver.2.0)認定病院
勤務体系	変則二交代制
看護方式	パートナーシップ・チームナーシング
関連施設	バプテスト老人保健施設 バプテスト居宅介護支援事業所 バプテスト訪問看護ステーションしおん

病院見学 随時受付

インターンシップ

7/22 (水)・8/5 (水)

希望があれば 随時受付



就労に関する詳細情報

給与	【初任給】看護師(大卒) 296,264円、看護師(他) 286,816円 * 処遇改善手当、夜勤手当(5回)含む
各種手当	家族・住宅・通勤・夜勤・超勤
賞与	年2回(6月、12月)4.0ヶ月(昨年度実績)
昇給	年1回
退職金	勤続2年以上に支給 年次有給休暇 入職時付与(4月1日は15日) *3年目からは20日 時間単位 取得可
所定の休日	週休2日制(シフト制・4週8休)・祝日年末年始 年間休日約 125日
その他の休暇	リフレッシュ休暇(2年目から5日) 慶弔休暇 積立有給休暇等
福利厚生	各種社会保険完備、単身用職員住宅、転居費用補助・ 院内保育園・児童園(夜間対応あり)、職員食堂 コンビニエンスストア、共済会(慶弔見舞金・ 医療費還付・ベネフィットステーション)、クラブ活動 外部相談窓口(ハートの窓)
教育支援	資格取得支援制度、奨学金制度



看護部と看護師の取り組みを紹介します

充実した新人看護師研修プログラム

地域の急性期医療を担う看護専門職者としての実践力・自己研鑽力を育む教育プログラムを準備しています。新人Nsが迷うことなく段階的に成長できるように職員全員でサポートします。

(看護部)

先輩方の助言に支えられて前向きに取り組んでいます

緩和ケア病棟に勤務しています。緩和ケア病棟の患者さんは多面的かつ強い苦痛を抱えていることが多いです。終末期にある患者さんに、少しでも楽に過ごしてもらえるように、病態の把握や個別に寄り添ったケアなど、より一層患者さんと家族の思いを尊重した支援が求められます。

スケールを用いた痛みのアセスメント・症状に合わせた薬剤やケアの選択を行い、患者さんの全人的な苦痛を緩和することで、希望や目標を再構築できるように支援しています。時にはケアの方向性に悩むこともあります。先輩方の助言に支えられて前向きに取り組んでいます。

また、カンファレンスでは、より良いケアを実現するために検討を続けています。相談しやすい雰囲気があり、働きやすい環境が整っています。

(看護師2年目)



患者さんの「食べたい」をサポートするために

食事とQOLは密接に関係しています。しかし、高齢化に伴い様々な疾患を契機に「食べる」ことができなくなる場面を看護師として何度も間近で見してきました。その時に何もできない自分の力不足を痛感しました。患者さんの「食べたい」という思いに対して看護師として向き合うためには、摂食嚥下、また栄養の知識が必要だと思いました。

そのため資格取得支援制度を利用し、摂食嚥下障害看護認定看護師を取得しました。

患者さんの思いに寄り添い、安全に食事が出来るようにNST・SSTを設立し、日々多職種と協働しながら奮闘中です。

興味のある方はぜひチームへの参加を待っています！

(摂食嚥下障害看護認定看護師)

